

診療計画説明書

内視鏡的粘膜下層剥離術（上部）

退院基準	・お腹の痛み、みぞおちの痛みがない ・出血がない							
経過	術前日または入院日	当日術前	当日術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目～5日目	術後6日目（退院日）	
月日	/	/	/	/	/	/	/	
達成目標	・手術について理解ができている ・食事に関する指示を守る事ができる		・手術について理解ができている ・食事に関する指示を守る事ができる		・お腹の痛み、みぞおちの痛みがない ・出血がない ・嘔気、嘔吐がない ・食事に関する指示を守る事ができる ・床上安静が守れる		・お腹の痛み、みぞおちの痛みがない ・出血がない ・嘔気、嘔吐がない ・食事に関する指示を守る事ができる	
検査処置	(入院または外来にて) ・採血、心電図 ・レントゲン写真 ・血栓予防のためにハイソックスの着用テストをします（医師の指示がある場合）		・朝採血をします ・左手に点滴の針を入れます ・手術前にハイソックスを着用、術衣に着替え、排尿をすませてください (必要な方はおむつをはきます) ・センターからの連絡がありましたら点滴をつなげながら、ストレッチャーでセンターへ行きます		・心電図モニター、酸素チューブをつけます (3時間後の採血結果、状態に問題がなければ解除となります) ・帰室後3時間までは、1時間毎に看護師が熟、血圧など身体の状態を観察します ・術後3時間後に採血をします ・採血の結果を医師に報告します		 	
注射内服	・現在飲んでいる薬がある場合はお知らせください		・朝、内服指示がある場合は、朝6時までに飲んでください ・搬出時に止血剤が入った点滴をします		・術後2日目の昼頃まで持続点滴があります ・医師の指示があれば夕方より胃粘膜保護の2種類の飲み薬を開始します		 	
食事	・21時以降の食事は禁止となります ・水とお茶は翌朝6時まで飲みます		・食事は禁止です ・朝6時以降は水・お茶も禁止です		・食事、飲水は禁止です ・術後3時間後の採血の結果で飲水の許可がでます		・カメラの結果、主治医の許可があれば流動食が開始になります ・3分粥が開始になります ・5分粥開始以後全粥までになります	
安静度	・制限はありません		・制限はありません		・術後3時間は床上安静です ・採血の結果で安静が決まります		・制限はありません	
排泄	・制限はありません		・制限はありません		・床上安静の間は、ベット上排泄となります			
清潔	・制限はありません		・制限はありません		・シャワー浴はできません			
説明	・入院生活についてご案内します ・手術について説明します ・手術の承諾書を看護師に提出してください				・お腹が痛くなったり、気分が悪くなったら、ナースコールで看護師を呼んでください		・術後は治療食（潰瘍食）になります。指示があるまでは治療食以外は食べないでください ・手術後、出血を確認するため、便の色を観察してください *黒っぽい便がでた場合は看護師に連絡してください ・医師より今後の治療、栄養士が退院後の食事のとり方について説明します ・退院が決まれば退院後の生活、次回の外来受診日についてお知らせします	

*病名等は、現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得ます。

*入院期間や治療内容は現時点で予想されるもので、症状により変わります。

岐阜市民病院 消化器内科 令和4年3月改訂

001